

日 時：令和7年6月3日(火) 13:00~15:00

場 所：オンライン (Zoom)

出席者(敬称略)：田中, 戸田, 山田, 佐山, 小田, 溝口, 瀬戸, 新谷, 入江, 風間, 長田, 矢野, 大槻, 大原, 田端, 川村, 岩崎, 吉川, 梅田, 二瓶, 鼎, 小林, 宮本, 手計, 秦, 一言, 荒木, 渡邊, 中村, 堀江, 武田, 谷口, 原田, 竹林, 大石, 山上, 山口, 赤穂, 内田, 渋尾, 渡部, 楳田, 深見

#### 0. 田中委員長挨拶

- ・田中委員長から挨拶があった。その後, 出席の委員から挨拶があった。

#### 《報告事項》

##### 1. 令和7年度水工学委員会構成(幹事長)

- ・委員構成, 部会・小委員会等の構成について報告があった。

##### 2. 令和7年度の年間スケジュール(幹事長)

- ・資料に基づき説明があった。

##### 3. 令和7年度水工学に関する夏期研修会(九州大学, 渡部委員)

- ・準備状況について報告があった。対面・オンラインのハイブリッド開催。交流会を企画。

##### 4. 第29回水シンポジウム2025 in やまなし(大槻委員)

- ・準備状況について報告があった。

##### 5. 部会・小委員会・関連委員会の活動報告及び活動計画

- ・基礎水理部会, 河川部会, 環境水理部会, 水文部会, グローカル気候変動適応研究小委員会, 河道管理研究小委員会, 水理・水文統計解析研究小委員会, 河川観測技術高度化研究小委員会, 水工学オンライン小委員会, 土木学会論文集編集委員会, 河川懇談会, 水害対策小委員会, 流域管理と地域計画の連携, 水理公式集例題集編集小委員会 の活動状況・活動予定について報告があった。
- ・基礎水理部会委員に2名の空きがある状況。基礎水理部会として適当な人材がいれば, 溝口部会長または山野井幹事長まで連絡いただきたいとのこと。

##### 6. 令和6年度水工学委員会の活動評価(幹事長)

- ・学会本部からA評価の通知があったことが報告された。評価において部会・小委員会で実施されるイベント等への参加者数が重要になるので, 各部会・小委員会には引き続き活発に活動いただきたい。

#### 《協議事項》

##### 1. 令和7年度土木学会論文集特集号(水工学)査読・編集作業等(山田編集幹事長)

- ・論文投稿状況の速報と今後の査読・編集作業について説明があった。編集小委員会委員・幹事・EM補佐含め80名体制。257本の論文投稿があった。

2. 令和7年度第70回水工学講演会について（福島，梅田委員）

- ・資料に基づき準備状況について報告があった。特別講演は田中仁名誉教授（東北大），知野泰明教授（日本大）の予定。

3. 令和8年度第71回水工学講演会について（北九州，矢野委員）

- ・北九州開催について資料に基づき説明があった。会場は北九州国際会議場。開催日時は2026年11月30日（月）～12月2日（水）で承認された。

4. 令和8年度水シンポジウム（徳島，幹事長・長田委員）

- ・徳島開催で承認された。今後，地元自治体・整備局等と調整して進めることとなった。

5. JSCE-CCES Joint Symposium について（幹事長）

協議資料 5

- ・第4回のジョイントセミナーは2026年，中国開催の方向で検討中。担当委員会は水工学・海岸工学。水工学委員会から選出する組織委員会委員について，各部会の部会長（または部会長が推薦する方）と水工学委員会幹事長の体制で進めることとした。

6. ユネスコ IHP50 周年記念シンポジウム（幹事長）

協議資料 6

- ・パリ・ユネスコ本部で開催されるユネスコ IHP50 周年のサイドイベントについて，水工学委員会として後援することとした。

7. 令和7年度の水工学委員会の予算について（幹事長）

協議資料 7

- ・水工学委員会および水工学講演会の決算・予算状況について報告があった。各部会・小委員会の活動で予算的補助が必要な場合があれば執行部に相談いただきたい。

以上